

## 令和6年度 第1回 西部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年5月30日（木） 午後3時から4時50分まで
- 2 開催場所 西部中学校 会議室
- 3 出席委員 藤谷昌宏 長野正弘 小楠達司 大渡三千子 松本鮎子
- 4 欠席委員 明石真
- 5 学 校 鵜飼和生（校長）小出義幸（教頭）前山大樹（生徒指導主事）  
増田勝也（2年主任）  
清澤涼介（CS担当教員）宮崎幸枝（CSディレクター）
- 6 教育委員会 清水悠（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 宮崎幸枝（CSディレクター）
- 9 議長の選出  
司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、前回の協議会の最後に推薦された藤谷委員から議長を務める旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 10 前回会議録・令和5年度協議会自己評価の確認  
前回会議録の確認が教頭から、令和5年度協議会自己評価の確認が長野会長からあった。
- 11 協議事項
  - (1)「学校運営の基本方針」について（確認）
  - (2)「西部中学校いじめ防止基本方針」について
  - (3)「特色ある学校づくり」について  
地域人材の活用（2年生職場体験、職業講話）
  - (4)夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について
- 12 会議記録  
司会から、委員総数6人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
  - (1)「学校運営の基本方針」について  
議長の指示により、校長より令和6年度浜松市立西部中学校学校経営構想についての説明があった。  
・内容は前年度の最後に承認済であるため、参加委員で確認をした。長野会長から新しい校長先生がいらっしゃったのでさらなる充実した活動を期待するとの発言があった。
  - (2)「西部中学校いじめ防止基本方針」について  
議長の指示により、前山生徒指導主事から、いじめ防止基本方針について説明

があり、委員から以下の発言があった。

- ・丁寧に対応されているなあと思った。初めて聞く言葉もあった。(藤谷委員)
- ・社会の中でもセクハラ、パワハラ、モラハラ(ハラスメント)という言葉が各所で目に付く。いじめは学校だけのものではない。(小楠委員)
- ・中学生は大人への階段を上る時期。一般社会のハラスメントといじめは捉え方を変えた方がいいのでは。(長野委員)
- ・社会(大人)の中で起きているハラスメントは意図的に行っている。子供は意図的でない所でいじめが起きていることもある。判断力が未熟だからではないか。(藤谷委員)
- ・重大事態にならないよう早期発見、早期対応が大事。(藤谷委員)
- ・アンケートだけではその日の気持ちを伝えられないので生活ノートでの先生とのやりとりが大事。(大渡委員)
- ・子供が毎日書くことができることが大切。(藤谷委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

### (3)「特色ある学校づくり」について

議長の指示により、2年学年主任増田から職場体験、職業講話について説明があり、委員から、以下の発言があった。

- ・特にこういう分野の方に話を聞きたいなど希望はあるか。(藤谷委員)
- ・子供達はどのような職種に興味があるか。(松本委員)
- ・6月中旬に生徒にアンケートを取り、まとめる。(増田主任)
- ・講話して下さる方も職場体験の場所も増やしたい。(藤谷委員)
- ・PTAにも協力いただいて依頼したらどうか。(長野委員)
- ・働くこと、職業についてはどの授業で教えているか。(小楠委員)
- ・総合的な学習の時間で職業について学び、自分の特性を考えている。(増田主任)

協議の結果、学校運営協議会として、人材の発掘の面で参画していくことを確認し、その内容について全員異議なくこれを承認した。

### (4)「夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書」について

教頭から説明があり、全員異議なくこれを承認した。

## 13 その他連絡事項等

次回開催予定及び年間計画について

司会から、次回会議は、令和6年10月17日(木)午後3時から、第3回会議は令和7年2月13日(木)午後3時から開催する旨の連絡があった。

次回協議会の議長の選出について意見を求めたところ、引き続き藤谷委員を議長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。